

もり
いづくしみの杜
～平成27年1月2日業務開始～



平成26年12月1日

これまでの経緯

市営3斎場(津斎場、久居斎場、香良洲斎場)の老朽化や将来見込まれる火葬需要の増加に対応するため、民間活力を活用したPFI手法により整備を進めてきた斎場「いつくしみの杜」が平成27年1月2日に業務を開始

経過

平成20年11月	新斎場建設候補地の選定
平成21年12月	地元自治会と協定締結・新斎場建設地の決定
平成23年 3月	事業手法調査
平成24年11月	PFI手法による民間事業者の選定
平成25年 3月	PFI事業契約の締結
平成25年 4月～	施設の設計
平成25年 9月～	土木・建築工事
平成26年 9月	施設の設置条例の制定・指定管理者の指定
平成27年 1月	業務開始

名称・所在地

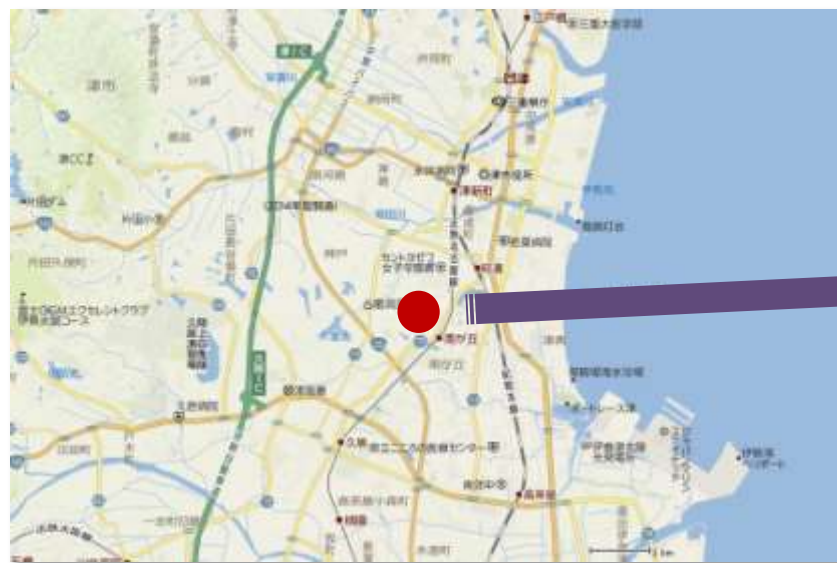
名称

いつくしみの杜(もり)

平成26年7月、地元自治会で公募・選定したものを提案いただき決定

所在地

津市半田3247番地2（現津斎場の北側）



いつくしみの杜へは県道776号線の三重県運転免許センター前信号交差点(H26.12下旬開通)から進入

いつくしみの杜の概要

構造等

敷地 約5万m²
構造 鉄筋コンクリート造
延床面積 4,963.91m²

建設 整備費

約27億円
(合併特例債を活用)

機能

火葬・待合棟

火葬炉(12基)、動物炉(1基)、エントランスホール、
告別・収骨ホール、待合室、待合ロビー、キッズルーム、売店等

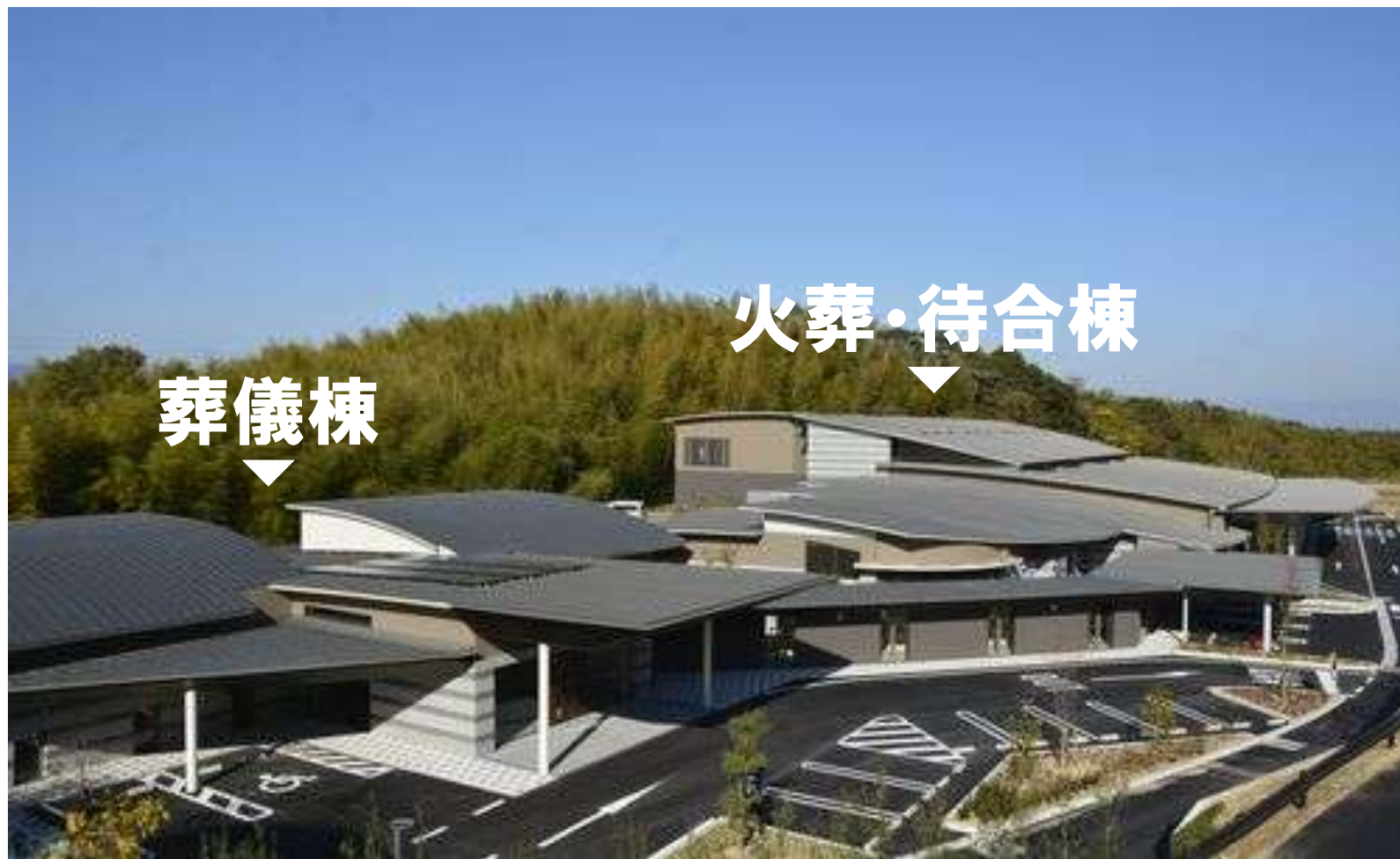
葬儀棟

葬儀式場、遺族控室、宗教関係者控室 各2室等

環境整備ゾーン

遊歩道、芝生広場等

いつくしみの杜の全景

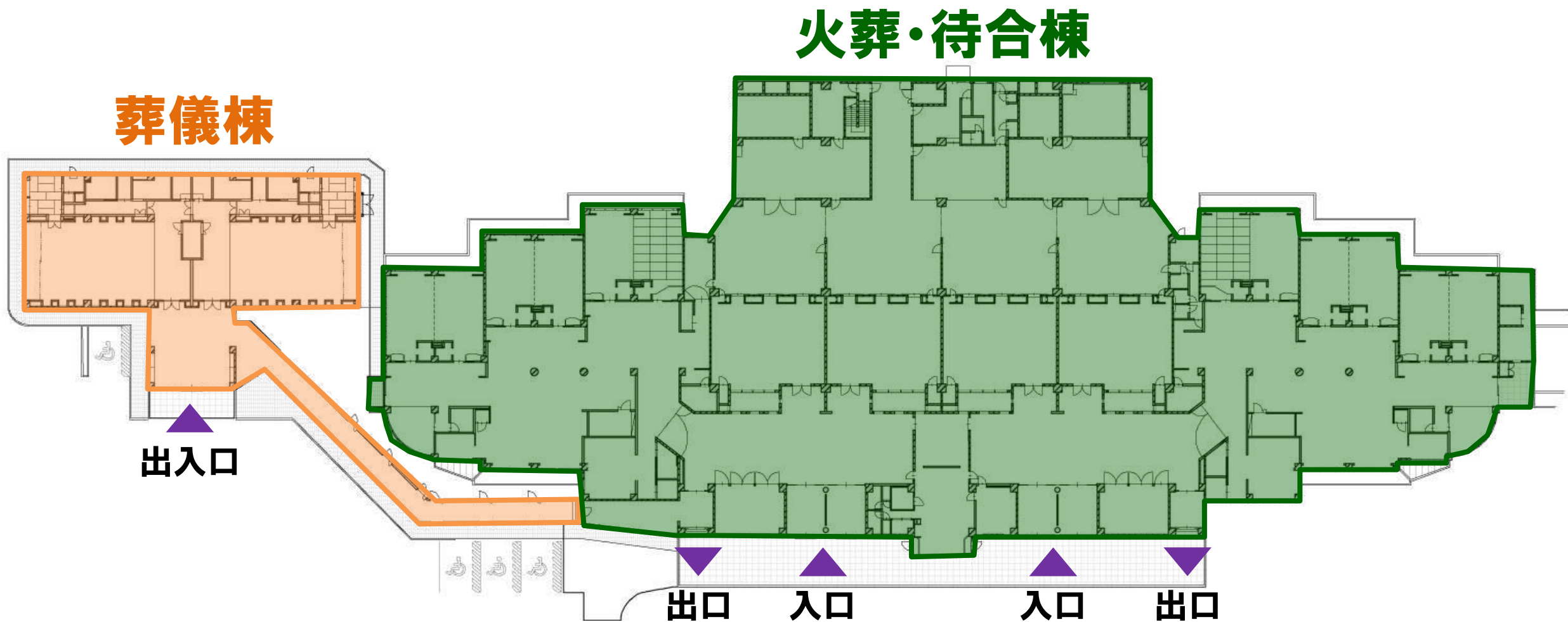


建物の外観に工夫を凝らし、周辺の景観と調和した施設

建物の北側に植栽された季節の花々



いつくしみの杜全体フロア図



いつくしみの杜は火葬・待合棟と葬儀棟からなり、ご利用いただく各室はすべて1階に配置し、床面の段差を無くすなど、ユニバーサルデザインに基づく誰もが利用しやすい施設です

① 玄関・エントランスホール・受付



玄関



エントランスホール



受付

②告別・収骨ホール(4室・火葬炉12基)



ホール出入口

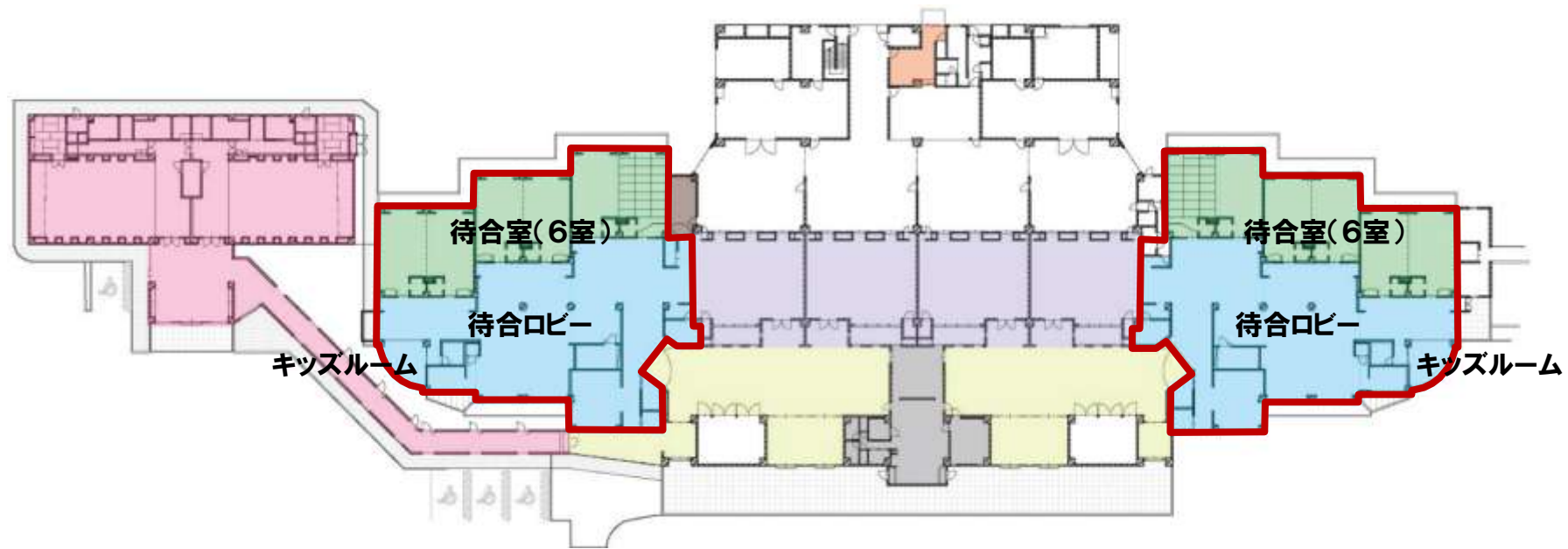


ホール内



炉前扉

③待合室等(個室12室)



待合室(25人規模)



待合ロビー



キッズルーム

④ 葬儀式場(2室)



葬儀式場(50人規模)

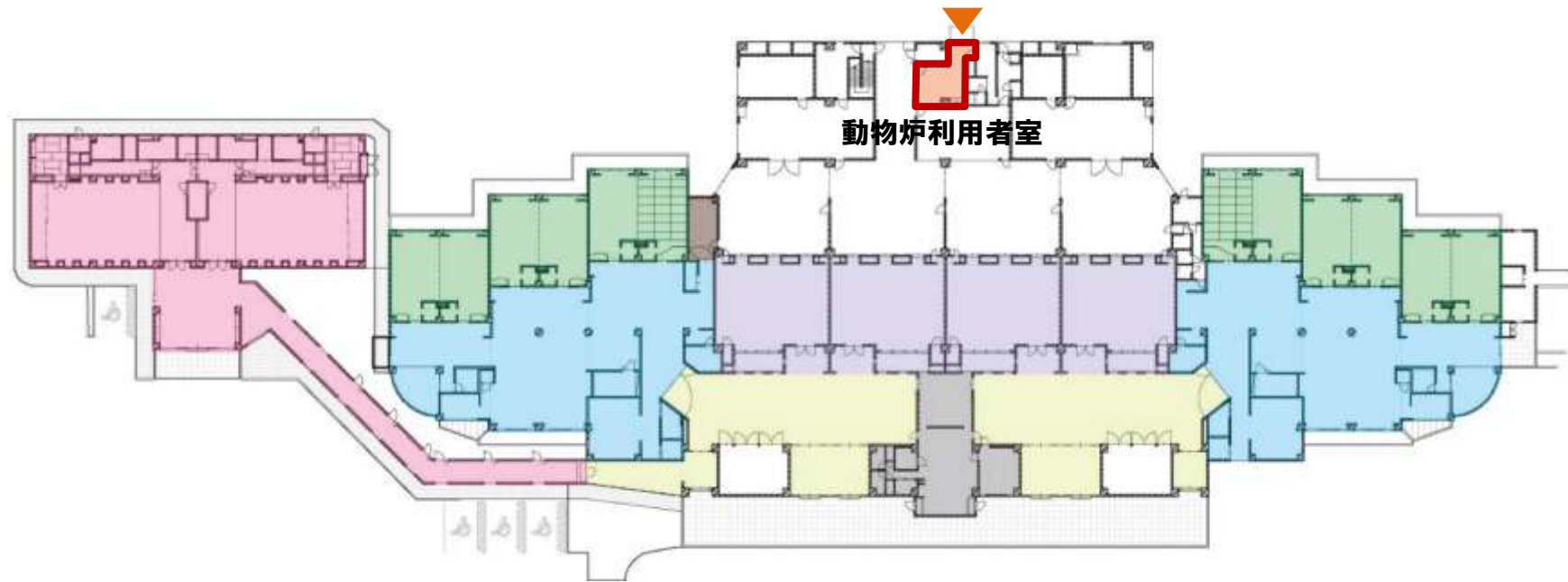


遺族控室



回想の廊下

⑤動物炉(ペットの合同火葬)



出入口



動物炉利用者室

⑥遊歩道等



遊歩道・芝生広場



季節の花

施設の使用・管理

使用時間

火葬・待合棟

9時から18時まで

葬儀棟

9時から21時まで

※葬儀式場は通夜から告別式まで利用できます

休場日

1月1日

施設管理

指定管理者

PFI津市斎場株式会社

指定管理者として指定する期間

平成27年1月1日から平成42年3月31日まで
(15年3カ月)

施設の使用料

市内居住者の火葬炉・動物炉の使用料は従来のまま据え置き

種別	単位		市内居住者	市外居住者
火葬炉	遺体	大人(12歳以上)	3,000	60,000
		小人(12歳未満)	2,500	50,000
	死産児		1,900	30,000
	産汚物(人体の一部を含む)		500	12,000
葬儀式場	通夜から告別式まで	16時～翌日15時	80,000	240,000
	通夜のみ	16時～翌日9時	50,000	150,000
	告別式のみ	9時～15時	30,000	90,000
待合室	1室は無料。2室目以降		3,000	9,000
霊安室	24時間当たり		3,000	10,000
霊柩自動車	特別車		18,000	18,000
	普通車		9,000	12,000
動物炉(ペット)	30キログラム以上		2,000	20,000
	30キログラム未満		1,400	14,000

竣工式

日時

平成26年12月21日(日) 10時00分～

場所

いつくしみの杜(津市半田3247番地2)

**出席者
(予定)**

**建設地地元自治会代表者
津市長 前葉 泰幸
津市議会議長 田矢 修介
その他、市議会議員、地元県議会議員に案内状を送付**

主催

PFI津市斎場株式会社

久居保健センター移転整備・ ポルタひさいいふれあい図書室リニューアル



平成26年12月1日

久居保健センター移転整備

新しい久居保健センターの移転整備

現在（～平成26年12月）

所在地：久居東鷹跡町246番地（市久居庁舎1階）

床面積：約245㎡



移転整備後（平成27年1月～）

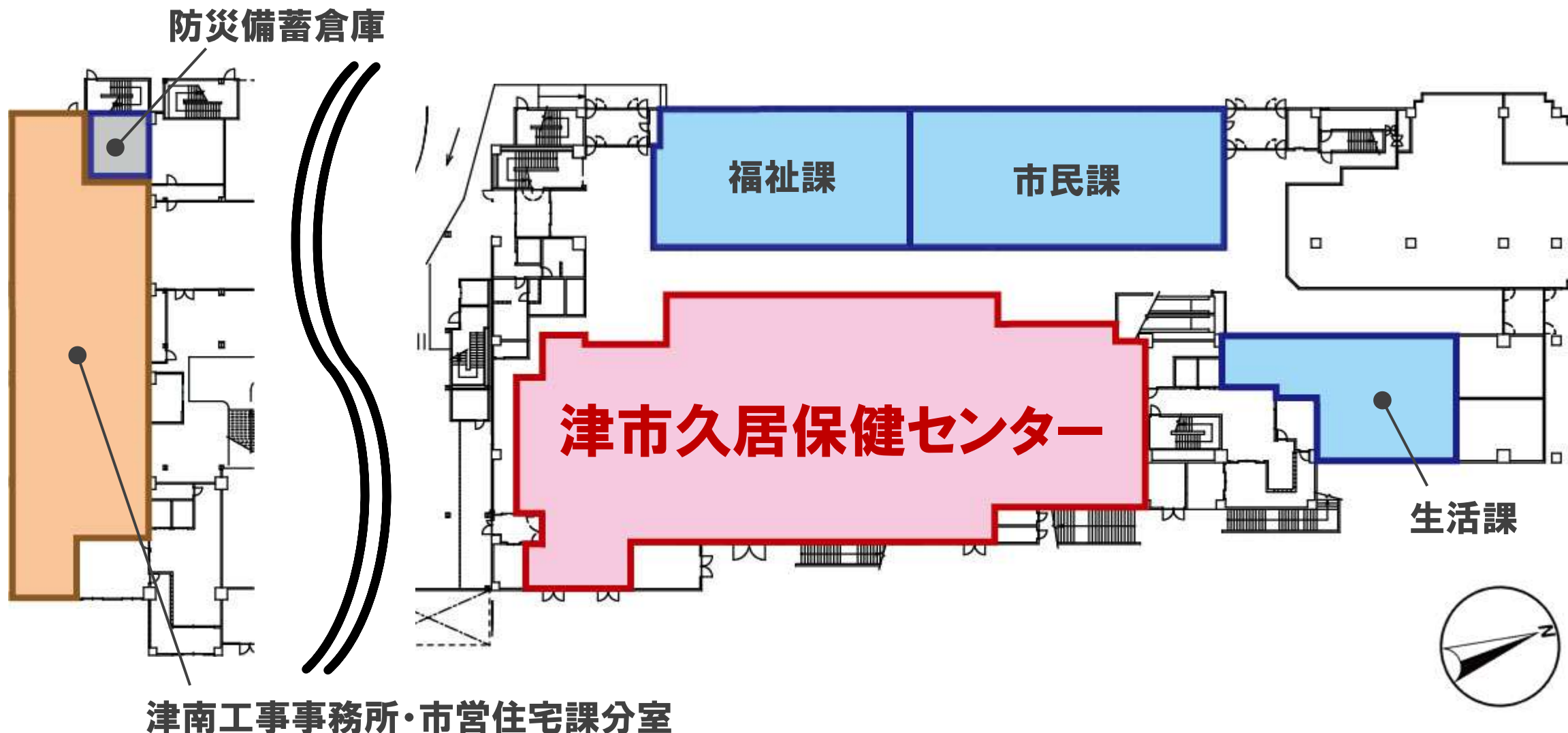
所在地：久居新町3006番地（ポルタひさい1階）

床面積：約1,062㎡▶▶ 移転後は、約4.3倍の広さに！

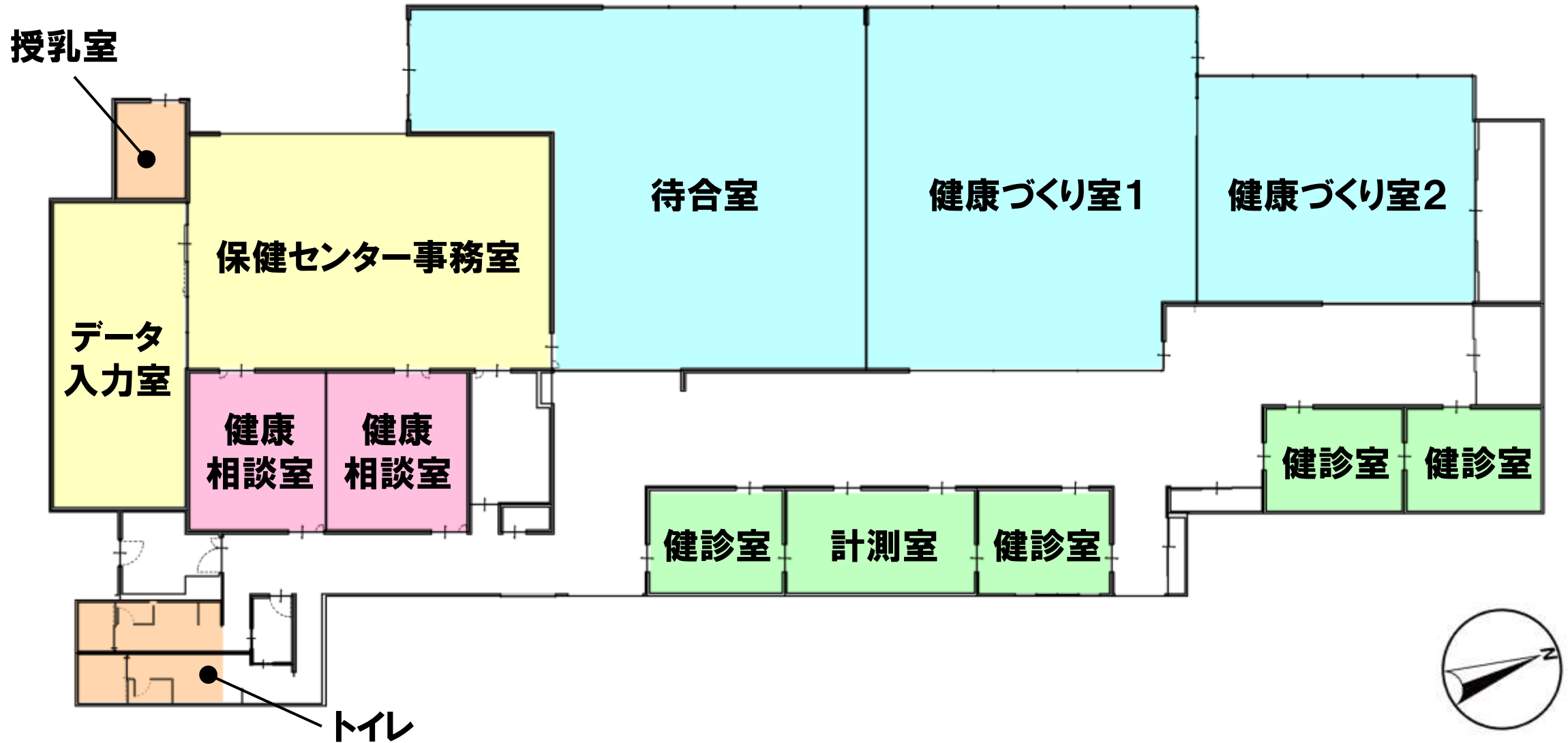
平成27年1月5日 日 業務開始

新しい久居保健センターの場所

ポルタひさい1階



新しい久居保健センターのレイアウト



新しい久居保健センターの施設

保健センター出入口



待合・健康づくり室1



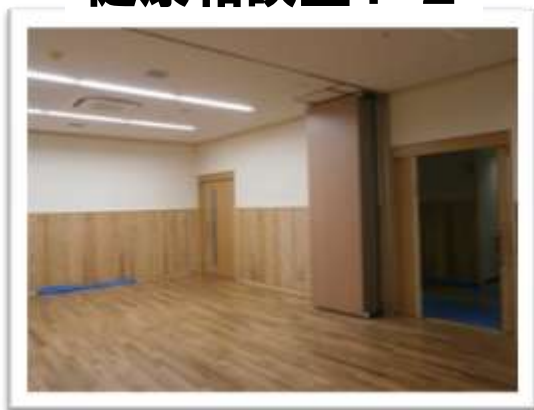
授乳室



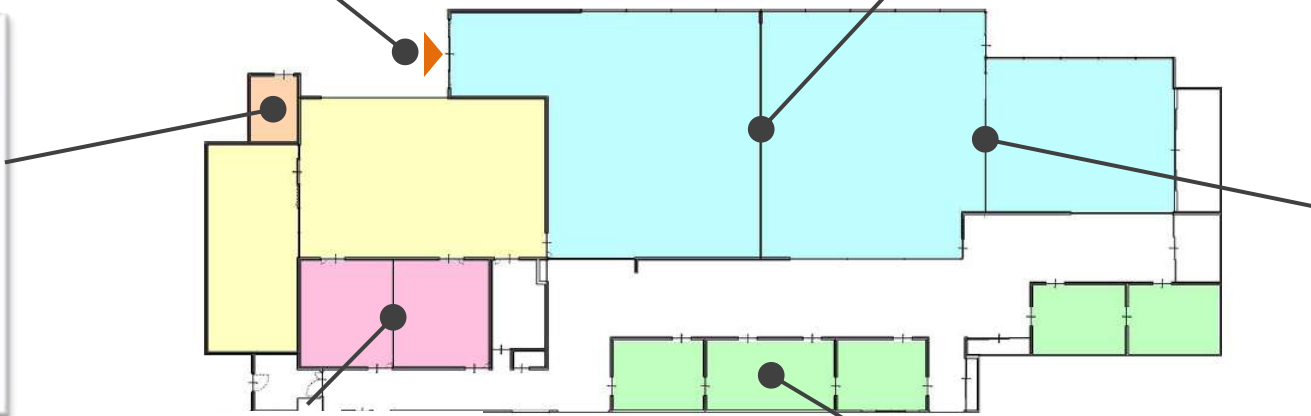
健康づくり室1・2



健康相談室1・2



健診室・計測室



新しい久居保健センターの特徴①

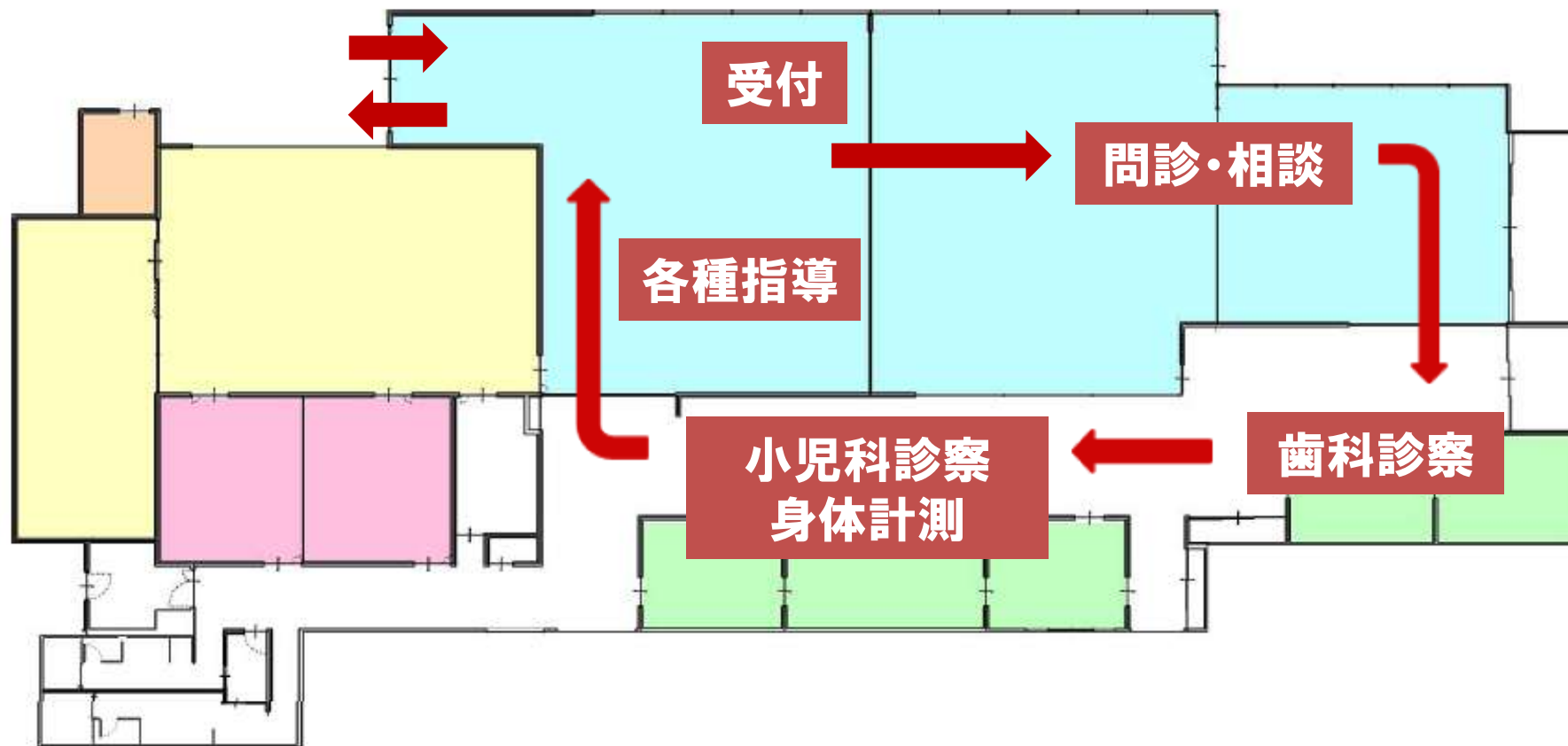
利用者の安全・安心に配慮した設計

- ▶ 利用者が安心して利用できるよう、全体をフローリング敷きの土足禁止フロア
- ▶ 子ども用トイレ・授乳室の整備
- ▶ ぶつかっても怪我をしないよう、コーナークッションを設置
- ▶ 室内の明るさとプライバシーに配慮したすりガラスを使用



新しい久居保健センターの特徴②

使いやすさに配慮した設計



時計回りで、1歳6か月児・3歳児健康診査が
スムーズに受けられる動線設計

新しい久居保健センターでの事業

平成27年1月～

- 母子健康手帳の交付・窓口電話相談
- すくすく健康相談
- のびのび身体計測
- 健康相談・栄養相談
- 丈夫な骨づくり教室



平成27年4月～

- 1歳6か月児・3歳児健康診査
- マタニティー倶楽部
- 赤ちゃんの離乳食教室



保健センターの体制

現行

健康づくり課

- 中央保健センター
- 久居保健センター
- 河芸保健センター
- 芸濃保健センター
- 美里保健センター
- 安濃保健センター
- 香良洲保健センター
- 一志保健センター
- 白山保健センター
- 美杉保健センター

平成27年1月～

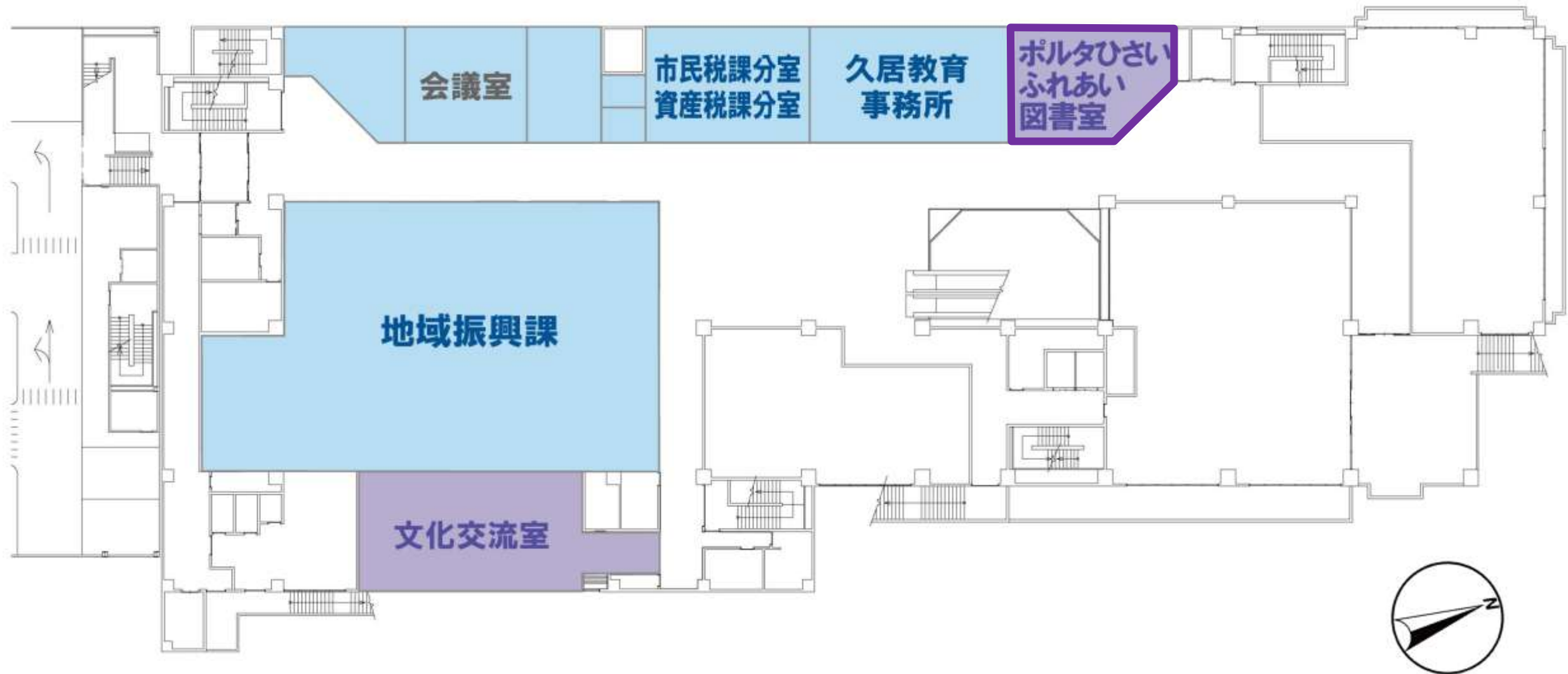
健康づくり課

- 中央保健センター
 - 河芸保健センター
 - 芸濃保健センター
 - 美里保健センター
 - 安濃保健センター
- 久居保健センター
 - 香良洲保健センター
 - 一志保健センター
 - 白山保健センター
 - 美杉保健センター

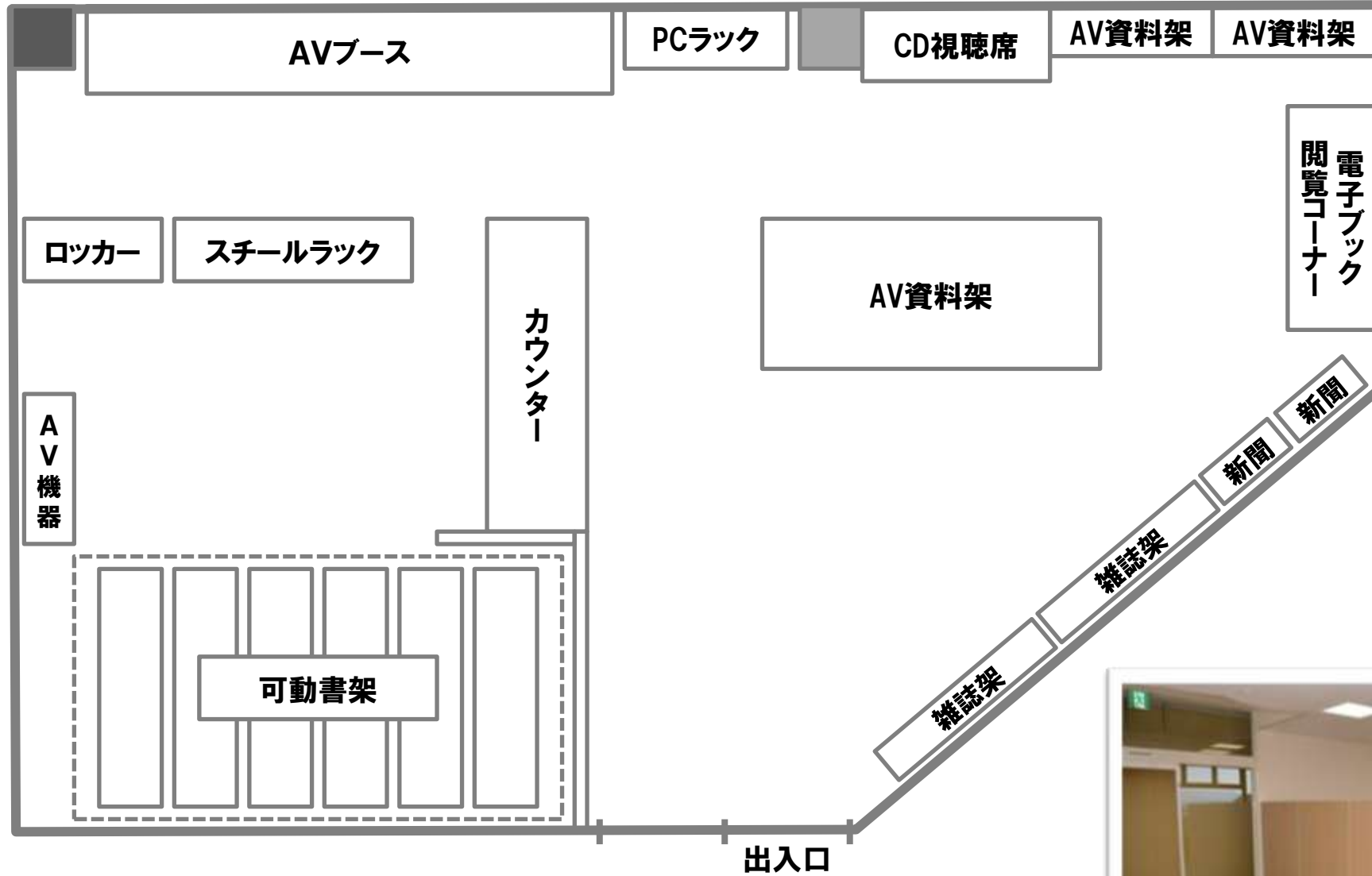
ポルタひさいふれあい図書室リニューアル

ポルタひさいふれあい図書室の場所

ポルタひさい3階



ポルタひさいふれあい図書室の施設配置



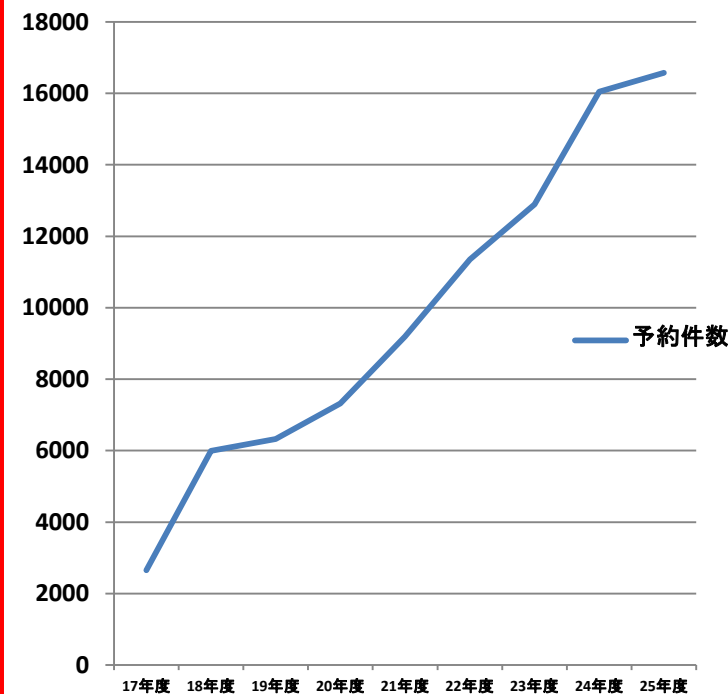
駅ビルの立地を活かした都市型図書室としての機能充実

急増するパソコンやスマートフォンからの
インターネット予約への対応

駅ビルとしての立地条件
午後9時までの開館時間

インターネットで予約した図書を通勤・
通学の途中で気軽に受け取ることが
できる都市型図書室としての機能充実

津市図書館インターネット予約件数



インターネットで貸出中の図書
に予約をすることができます。

新しい電子情報図書室としての機能充実

電子ブック閲覧コーナーの新設

タブレット端末の設置(3台)

高齢者・児童等、
いわゆる情報弱者
への支援

タブレットによる電子ブックの閲覧例

青空文庫
国立国会図書館デジタルコレクション
津市図書館貴重資料閲覧システム
各種図書館が公開するデジタルデータ
政府刊行の白書・統計
電子雑誌(科学技術振興機構等) など



(注)図書館における電子ブックの閲覧は、
現在のところ著作権等に問題のない既刊本が
中心ですが、今後、電子ブックの拡大状況に
応じ、対応を検討していきます。

視聴覚コーナーの設置



引き続き「久居ふるさと文学館」の視聴覚コーナーとして機能

ポルタひさいふれあい図書室の現状

ポルタひさいふれあい図書室における事前予約貸出の状況



これまでの現状を踏まえ、

ポルタひさいふれあい図書室は、事前予約による貸出利用の割合が高いため、駅ビルの立地を活かして、事前予約貸出を中心とし、蔵書は久居ふるさと文学館等へ集約

主な設備機能等の変更

	リニューアル前	リニューアル後
面積	201m ²	75m ²
開館時間	10時から21時まで 土・日曜日、祝・休日は18時まで	10時から21時まで 土・日曜日、祝・休日は18時まで
主な機能		タブレット端末による電子ブック 閲覧コーナーを設置
	AV視聴コーナー AV(9席)・CD(4席)	AV視聴コーナー AV(5席)・CD(2席)
	雑誌・新聞コーナー	雑誌・新聞コーナー
	蔵書数11,093冊 (平成26年3月末)	蔵書を久居ふるさと文学館等に集約 し、同文学館の充実を図ります。